

令和8年度 事業計画

【事業団の理念と令和8年度事業方針】

福井県文化振興事業団は、芸術文化等多様な文化振興事業を行うことにより、県民の文化意識の高揚を図り、もって個性豊かな地域の生活文化の向上発展に寄与することを目的としている。この事業団設立の理念実現に向けて、令和8年度事業を実施していく。

令和8年度 事業方針

< A 音楽文化事業 >

県立音楽堂の指定管理を担うことによって築いてきたネットワークと知見を活用し、多彩な公演事業を実施し、県民に愛される音楽堂の運営に努め、音楽文化の拠点として県民の誇りとなる音楽堂を目指す。世界に誇れるコンサートホールとしての「ハーモニーホールふくい」ブランドを全国に発信するとともに、県内外のホールと協働して、県全域の音楽文化の振興を図る。

< B ふくい文化創造事業 >

本県の文化芸術の持続的な発展を目指し、県とも連携しながら、文化団体の活動の振興や県民すべての表現・参加機会の拡大を図るため、「耕し・見つけ・育て・支え・残す」をスローガンに掲げ、伴走支援等を通じて、文化芸術の担い手の育成を図る。

また、子どもたちをはじめ県民の皆さまが文化芸術に触れる機会づくり、新たな文化創造、社会的包摂につながる活動を推進し、誰もが文化芸術を楽しめる環境づくりを進める。

< C 未来人材育成事業 >

子どもたちが音楽や様々な文化芸術に触れ、豊かな想像力や思考力、コミュニケーション能力などを養うことを目指し優れた芸術を鑑賞する機会を提供する。

また、文化芸術分野に興味があり、進学や就業を志す小中高生を対象とした専門的な実技指導、業界の知見を深める講座など、多角的な教育プログラムを提供し、次代の本県の文化芸術を担う人材の育成を図る。

< A 音楽文化事業 >

県民の多様な興味・関心に応えながら、音楽の本質的な魅力に触れる質の高い鑑賞機会を創出する。世界に誇る音楽専用ホール「ハーモニーホールふくい」のブランド価値を全国へ発信するとともに、県内外のホールとの連携により福井県全域の音楽文化の振興を推進する。

また、若手音楽家とともに創る公演や育成、地元音楽家の活動支援、教育的プログラムの充実を通じて地域の音楽環境の向上を図る。

さらに、県民の財産である県立音楽堂の適切な維持管理と多様な活用を進め、誰もが安心して親しめる開かれた文化拠点としての役割を果たす。

A-1 県立音楽堂の公演事業

(1) ホール公演事業（151,393 千円）【指定管理事業】（P16 別表参照）

≪ 鑑賞型 ≫

国内外の一流の芸術性の高い公演やジャンルにとらわれない多彩な親しみやすい公演の開催

≪ 育成・支援・参加型 ≫

- ・越のルビーアーティストの独創性を活かした企画「越のルビープロジェクト」
- ・音楽堂を開放し、広く県民に知っていただく事業の開催 など



ミュージカル「雪の女王」

(2) スタッフ育成・活用事業（2,257千円）【指定管理事業】

① ホール人材育成事業

来館者に快適かつ安全にコンサートを楽しんでもらうため、座席案内や緊急時の避難誘導などを行う専門的な接客研修を受けたレセプションニストを配置する。

・レセプションニストの登録および資質向上研修会の実施（登録者数：50名程度）

② ボランティア（ホールサポーター）設置

県立音楽堂に対する関心と愛着を高めるとともに、館のPRや業務の支援をしてもらうボランティアを運営する。

・ボランティア（ホールサポーター）登録（登録者数：30名程度）

A-2 アウトリーチ等地域音楽文化活動事業

(1) アウトリーチ事業【指定管理事業】（P16 別表参照）

プロのアーティストによる公演や越のルビーアーティストによる企画の機会などに合わせて、県や県内文化施設等と連携して、県民に音楽文化に親しんでもらう機会を提供する。



福祉施設でのアウトリーチコンサート

A-3 県立音楽堂管理運営事業

(1) 音楽堂管理運営事業(249,366千円)【指定管理事業】

来館者が安心して利用できる状態を保ち、豊かな日常を感じることのできる快適な環境を創出するため、日常チェックの励行とメンテナンスや故障個所の早期修繕はもとより、長期的な保守・改修計画を立てて県に報告し、最善の施設維持管理を図る。



ハーモニーホールふくい 大ホール

(2) 音楽堂貸館事業(2,750千円)【指定管理事業】

来館者や利用する音楽家等からの意見や要望に適切に対処し、利用者の視点に立った施設運営を行うとともに、ホームページ等による積極的な広報活動や多様なデジタルサービスの導入を進め、利便性の向上と利用者拡大を図る。

・年間来場者数 目標：124,600人（指定管理計画）

(3) 「ホール開放デー」開催事業(4,865千円)【県受託事業、指定管理事業】

アートプロジェクトの実施団体や県立音楽堂を拠点に活動する団体、福井県文化協議会に加盟する文化団体など、様々なジャンルの文化芸術の担い手やこれらに関心がある県民が一堂に介して新たな協働や発想の芽を育む機会を設ける「ふくい文化交流フォーラム(仮称)」を開催する。

< B ふくい文化創造事業 >

「ふくい文化創造センター」において、文化芸術の自由で柔軟な視点や発想によって新たな価値を創造する県民主体のアートプロジェクトが地域に浸透・定着できるよう助成・伴走支援し、未来に向けて地域を活性化させる変化を生み出す。

また、共生社会の実現に向けたインクルーシブな文化芸術活動の推進、企業の文化活動による企業価値創造の促進、県民が文化芸術に触れる機会づくりや意識向上により、幸せを実感できる個性豊かな地域づくりを進める。

B-1 文化芸術活動実践者への支援事業

(1) アートプロジェクトによる文化芸術創造事業（33,964 千円）【県受託事業】

地域の「担い手 ※」が中心となり、住民や多様な組織と協働し、文化芸術の自由で柔軟な視点や発想によって新たな価値を創造するアートプロジェクトが地域に浸透・定着できるよう助成や伴走支援を行う。

※ 担い手：アートプロジェクトを主体的に企画・実施する県民

- ① アートプロジェクト助成金の支給および助言・伴走支援
- ② 助成金申請前に活動団体の想いを聞き、助言を行う個別相談会を開催
- ③ アートプロジェクトガイドブック、活動報告集の作成
- ④ アートプロジェクト県民ボランティアに関する情報発信
- ⑤ ホームページやアートプロジェクト公式 LINE 等による情報発信



おくえつ民話の創作



はりいしやレジデンスー

《アートプロジェクト（令和7年度の活動の様子）》

(2) 交流会等開催事業 (2,820千円)【 県受託事業 】

文化芸術の担い手やこれらに関心のある県民の交流機会および学びの場を創出し、新たな担い手の発掘や人材の育成を図る。

① 文化芸術の担い手同士の交流促進および人材育成

- ・助成金採択団体を集めた「キックオフミーティング」の開催
- ・助成金採択団体による「成果報告会」の開催
- ・文化芸術の担い手などが学ぶ「文化芸術ミーティング」の開催



キックオフミーティング

② アートコミュニケーター育成のための研修会の開催

③ アートについて気軽に語り合う「アート茶会」の開催 (月1回)

④ 文化活動に助成を行う団体のネットワーク「ふくい文化活動助成団体ネットワーク」の運営

(3) アーツカウンシル機能強化事業 (20,092千円)【 県受託事業 】

文化芸術に関する知見を持つ専門スタッフを配置し、文化芸術活動団体に対する指導・助言等の伴走支援を行うアーツカウンシル機能を強化する。

① 芸術文化アドバイザー設置事業 (3,138千円)

アート、デザインなど各分野の専門家を「芸術文化アドバイザー」として配置する。

② 文化芸術活動団体を伴走支援するスタッフの配置 (16,954千円)

文化芸術活動を行う団体をサポートする専門スタッフを配置する。

(4) 熊川宿若狭芸術祭開催事業 (21, 255千円)【 実行委員会事業 】

国内外から優れたアーティスト等を招聘し、地域住民に優れた文化芸術を身近に接する機会を提供するとともに、滞在するアーティストが地域の歴史・文化をもとにした創造的な表現活動（公開制作など）を通じて広く発信し、若狭熊川宿が「世界の文化交流拠点地域」となることを目指す。

① 「臨場・臨場展」の開催

ヴィラ九条山を含む国内外の現代美術作家や障がいのあるアーティストが熊川宿に滞在し、地域の歴史・文化をもとにした創造的な表現活動を、初発プランから制作・完成までを来場者や地域住民とコミュニケーションをとりながら行う公開制作および完成した作品を展示・発表する。



臨場（制作）

② 子ども美術の公開

若狭町立保育園において長年取り組まれてきた子どもたちの自由な造形活動・絵画制作活動を公開する。

③ 熊川宿で音を創り、地元住民に音楽を届けるコンサートを開催

東京フィルハーモニー交響楽団楽団員および越のルビーアーティストが参加し、熊川宿の地域住民、アーティスト、芸術を「むすぶ」ことを目指し「おむすびコンサート」として、地元住民に音楽を届けるとともに、小学校や福祉施設等で住民との対話や参加を促す形態でアウトリーチ演奏を実施する。



おむすびコンサート
(美術館でのミニコンサート)

④ 「東極展」の開催

アジアやヨーロッパ等の西側の世界から押し寄せる文化の極地である若狭町において、作家たちの作品を展示するとともに、ギャラリートークやパフォーマンスを実施する。

⑤ 町民プロジェクトの開催

- ・熊川いっぷく時代村と連携して、コラボステージ等の企画を実施
- ・熊川宿伝建地区選定30周年記念事業と連携し、熊川地区の歴史や取り組みをまとめた動画を制作し、アーティストのリサーチ期間中に上映することで、制作活動に活用する。

⑥ 美術大学との連携プロジェクト <関連事業>

学生が若狭町（嶺南エリア）に滞在し、地域課題等のリサーチを行うとともに、文化芸術を用いた地域活性化施策を提案・発表するなど、地域とより深く関わるプログラムを美術大学と企画・実施する。

B-2 文化による共生社会の実現事業

文化芸術活動を通じて、障がい者・外国人・高齢者など多様な方々との共生社会の実現を目指すとともに、新たな文化創造や文化芸術を通じた交流機会の拡大につながる事業を実施する。

(1) インクルーシブ研修 (978千円)【 県受託事業 】

バリアフリーコンサートやシニアのための「だれでもピアノ®」レッスンカフェなどの開催機会を活用し、インクルーシブの理念とともに、文化芸術を通じて心身ともに満たされ、いきいきと暮らす社会の実現を目指すウェルビーイングを学ぶ研修会を開催する。



インクルーシブ研修（アテンド研修）

(2) だれでもピアノ® レッスンカフェ 開催事業 (2, 358千円)【 県受託事業、指定管理事業 】

東京藝術大学 COI 拠点とヤマハが共同開発した自動伴奏装置追従機能の付いたピアノ「だれでもピアノ®」を用いて、高齢者を対象としたレッスンカフェを開催する。

(3) インクルーシブ公演事業 (386 千円)【 指定管理事業 】

障がいの有無、年齢に関わらず、誰もが気兼ねなく楽しめるコンサートを開催することで、それぞれの個性や価値観の違いを互いに認め合う共生社会の実現を目指す。

「バリアフリーコンサート 2026」の開催

障害の有無に関わらず、皆で一緒に鑑賞し、感動や体験を共有できるコンサートを実施。令和8年度は大ホールステージ上に客席を設け、非日常空間の中で開催する。令和7年度のインクルーシブ研修受講制作スタッフと越のルビーアーティストがオリジナル公演として企画・制作する。



バリアフリーコンサート

(4) 福祉施設へのアーティスト派遣事業 (1,350千円)【県受託事業】

文化施設に足を運ぶことが難しい方々に、文化芸術を通じて笑顔を届けるため、福祉施設にアーティストを派遣し、高齢者や障がい者、施設に入所する子どもたちの生きがいづくりや活力向上を図る。



福祉施設へのアーティスト派遣

(5) みんながアートでつながるプロジェクト事業 (14,480千円)【県受託事業】

障がい者、子ども、現代美術作家のアート作品を一堂に展示する展覧会「まるまるつながるアート展 まる」を開催することで、多様性の意義と価値への理解を促進するとともに、才能ある美術作家を発掘し、育成につなげる。

(6) ふくいアートプロジェクト助成金でインクルーシブ活動を重点支援（再掲）

障がいの有無、性別、年齢、国籍などに関わらず参加・鑑賞でき、多様な主体の表現活動の促進に繋がるものアートプロジェクトの助成率を嵩上げして支援

B-3 企業の文化活動促進事業

ビジネスマンが文化芸術に触れる機会やアートと経済社会について考える機会を設け、企業価値創造や人材育成につなげるとともに、企業による文化活動の促進につながる取組みを検討する研究会を運営する。

(1) ビジネスパーソンのための文化芸術セミナー開催事業 (1,076千円)【県受託事業】

企業の経営者やビジネスパーソンが文化芸術に触れ、アートと経済社会について考えることで、企業の文化活動を促進し、県内企業の企業価値創造につなげるため、講演とミニコンサートを組み合わせたセミナーを開催する。



文化芸術セミナー

(2) 企業の文化活動促進研究会運営事業 (1,320千円)【県受託事業】

企業の価値創造や人材育成に加え、県内の文化芸術の醸成や次世代育成、地域の持続的発展につなげていくため、企業による文化活動の促進につながる仕組み等を検討する。

「企業の文化活動促進研究会」の開催(5回程度)

構成:企業、行政、経済団体、文化団体

設置日:令和7年4月24日(活動は2年間の予定)

※令和7年9月に中間報告書を取りまとめ

B-4 県民の文化機運醸成事業

県民の文化意識の高揚を図り、文化芸術に触れる県民意識や機会を促進し、幸せを実感できる個性豊かな地域の生活文化の向上発展に寄与する。

(1) 野の花文化賞(980千円)【財団事業】

ふるさとの文化を継承し、これを支えて努力している人や地域社会の中で個性豊かな生活文化の創造と普及のため地道に活動が続けている個人や団体を顕彰する。

(2) 文化活動の後援事業【財団事業】

地域の文化芸術の振興を目的としての活動や発表会、展覧会に対し事業団の後援名義の使用許諾を行うとともに、事業の広報等の支援を行う。

(3) 「ふくい文化友の会」運営事業 (1,300千円)【財団事業】

事業団が組織した「ふくい文化友の会」は、県内外の文化芸術の情報提供や県立音楽堂主催公演の入場料割引、県外文化施設の鑑賞などの研修旅行の実施などを通じて、県民の文化愛好の機運を向上させ会員相互の交流を図る。

(4) 文化情報収集発信事業（8,229千円）【指定管理事業、県受託事業】

県民の文化活動への機運醸成を促進するため、事業団情報誌の発刊やウェブサイト等のインターネットを活用し、音楽堂の公演情報や県民の文化芸術活動、活動アーティスト紹介などの文化情報を収集し発信していく。

① 事業団情報誌「季刊ブンカ」の発行（年4回）

音楽堂・事業団ホームページや SNS によるインターネットを活用した文化情報の発信

② 年間パンフレット、SNS 媒体を活用した音楽堂公演広報

公式WEBサイト(随時更新)

公式アカウント／LINE、X、Instagram、Facebook(随時更新)

年間スケジュール掲載パンフレット(年1回発行)



(5) 県民による文化創造機運醸成事業（7,676千円）【県受託事業】

県民の皆さま自らが望むかたち（鑑賞、参加、創造など）で文化芸術に親しむ機会を持ち、身近な暮らしの中にこれらを取り入れ、「創造性を育む」、「自己実現を果たす」あるいは「交流を拡げ、ともに楽しむ」ことによって、心豊かで潤いのある生活を送ることができる地域社会をつくり、文化芸術に溢れ、賑やかなまちづくりを推進する。

① 「越のルビーアーティスト」派遣（1,196千円）

企業や団体などによる「越のルビーアーティストバンク」の利用を促進するため、バンク利用者に活用促進奨励金を支給する。

② 「芸術文化人材データベース」活用促進（365千円）

芸術文化人材データベースの利活用の促進を図るため、公民館や民間団体とマッチングが成立した場合に活用促進奨励金を支給する。

③ 音楽を活用したまちづくり推進（6,115千円）

民間企業や団体と連携、運営協力しながら、まちなかで気軽に音楽に触れることができる機会を創出する。

・越のルビーアーティストが贈る「マンスリークラシック in ULO」開催（毎月）
[まちづくり福井(株) との共催]

・まちなかミニライブを開催

・ドラムサークルを活用した仲間づくり [連携：福井県連合婦人会]
こども園や公民館などに出向いてドラムサークルを実施



まちなかクラシックミニライブ

< C 未来人材育成事業 >

未来人材事業は、事業団が重点事業としてとらえているもの。音楽や文化芸術との出会いを通じて子どもたちの創造性・協働力・主体性を育み、自ら考え行動する力を養うとともに、地域の文化を担う人材の育成を目指すものである。

継続的な実技指導や体験型プログラムにより表現力や責任感を培い、将来の担い手や愛好者の裾野拡大につなげる。

さらに、オーケストラやオペラハイライトの緊張感あるリハーサル現場公開など、本物の舞台芸術に触れる機会を提供し、創造の過程を学ぶ機会を創出する。体験・鑑賞・学習を体系的に展開し、子どもたちの豊かな感性と社会性を育み、地域文化の持続的発展を支える基盤づくりに努める。

C-1 「福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー」開催事業（4, 227千円）

【指定管理事業】

小学生から大学生までを対象にレベルに応じた2コース（ブルジョンコース、アーブルコース）による通年セミナーを実施する。



福祉施設でのアウトリーチコンサート

C-2 ハーモニーアカデミー事業

(1) ハーモニーアカデミー開催事業

中高生のための音楽基礎講座（806千円）【指定管理事業】

音楽の学習に必要な基礎知識（楽譜の読み方、理論）をオンラインで受講できる講座。初級、中級、上級の3コースに分けて実施する。

(2) 吹奏楽アカデミー（新規）（9,212 千円）【指定管理事業】

小中高生を対象とした吹奏楽講習および合奏体験の機会からなる吹奏楽アカデミーを実施し、次代の音楽愛好人口の育成を目指す。

アカデミー全体で、主催公演鑑賞や進路にかかる個別相談も行う。

C-3 子ども文化芸術体験1万人プロジェクト事業

福井県が文化振興プランに基づき県内各文化施設と共に取り組んでいるもので、子どもたちが様々な文化芸術に触れることで豊かな想像力や思考力、コミュニケーション能力などを養うとともに、将来の芸術家や観客層を育成する。

(1) オーケストラ公演等リハーサル公開(2,535千円)(新規)【県受託事業】

- ① 原田慶太楼指揮 東京交響楽団による青少年プログラム
気鋭の指揮者・原田慶太楼と高度なアンサンブルで定評のある東京交響楽団、2025年ショパン国際ピアノコンクール・セミファイナリスト牛田智大によるオーケストラ公演開催の機会をとらえ、公演前日のリハーサルを用いた教育プログラムを開催する。
- ② オペラハイライト「蝶々夫人」の公開リハーサル
鯖江市出身でウィーン・フィルハーモニー管弦楽団との共演歴を持つソプラノ歌手・吉田珠代、国際的演出家の田口道子が演出するオペラ『蝶々夫人』のお話付きハイライト版コンサートのリハーサルを公開する。

(2) 出張音楽堂開催事業(3,650千円)【県受託事業、指定管理事業】

豊かな創造性・人間性を育てるため、県内の中学校、特別支援学校に越のルビーアーティストを派遣する。(20校程度)



福井南特別支援学校



織田中学校

《 出張音楽堂 》

(3) ドラムサークル体験会の開催(3,054千円)【県受託事業】

小学校や特別支援学校でドラムサークル(打楽器アンサンブル)体験会を開催する。(15回程度)

C-4 アートキャリア講座開催事業

(1) アートキャリア講座の開催(1,031 千円) 【 県受託事業 】

文化芸術分野への進路を希望する中高生を対象としたキャリア教育プログラム「ふくいアートキャリア講座」を開催する。(通年講座:4回)



アートキャリア講座

C-5 文化芸術活動実践者への支援事業（再掲）

(1) ふくいアートプロジェクト助成金で次世代育成を目的とする活動を重点支援

子どもの創造力を養い、次世代の文化芸術を担う人材の発掘・育成に繋がるアートプロジェクトの助成率を嵩上げて支援を行う。

C-6 展示ギャラリー展開催事業

(1) 福井県ゆかりの作家による企画展の開催(1,275 千円)【 県受託事業 】

音楽堂2階の展示ギャラリーに本県ゆかりの若手作家のアート作品を展示・公開することにより、音楽公演の鑑賞を目的に音楽堂を訪れた方々にもアートの魅力に触れる機会を設ける。



2階展示ギャラリーの様子

(別表 1)

令和8年度 公演等事業全体計画

【鑑賞型公演】

公 演 日		開 演	ホール	公 演 名	協 賛 社 (共 催)
1	5月1日 (金)	19:00	小	ガルガンチュア音楽祭inふくい アリスト・シヤム ピアノリサイタル	益茂証券株式会社
2	5月30日 (土)	14:00	小	チェンバロの鬼才！マチェイ・スクシェチュコフスキ チェンバロ・ リサイタル	
3	6月20日 (土)	14:00	大	原田慶太楼指揮 東京交響楽団 ピアノ:牛田智大	福井信用金庫株式会社
4	7月11日 (土)	15:00	大	Voctave ヴィクターヴ 夢の国のヴォイス・オーケストラ	株式会社 福井新聞社
5	12月6日 (日)	15:00	大	マイスターシリーズⅠ 郷古廉&大木麻理 ヴァイオリン&オル ガンコンサート	フクビ化学工業株式会社
6	12月12日 (土)	15:00	小	ケルティック・クリスマス2026 アイリッシュ・トラッドバンド・アルタ ン with ディヴィッド・ギーニー	福井テレビジョン放送株式会社
7	1月10日 (日)	13:30	大	ニューイヤーコンサート2027 トマーシュ・ネトピル指揮 プラハ 交響楽団 ピアノ:金子三勇士	株式会社 福井銀行 福井放送株式会社
8	1月17日 (日)	15:00	小	マイスターシリーズⅡ 近藤 薫プロデュース リヴァラン弦楽四 重奏団 +1(プラス・ワン)福井公演	株式会社 ウララ・コミュニケーションズ
9	2月13日 (土)	14:00	小	マイスターシリーズⅢ ライナー・キュッヒル ヴァイオリン・リサイタ ル ピアノ:加藤洋之 ～ベートーヴェン没後 200 年記念～	福井エフエム放送株式会社
10	3月6日 (土)	14:00	小	マイスターシリーズⅣ トリオAXIS feat.石田泰尚 ピアノ:高橋 優介 ～ドヴォルザーク 故郷への想い～	興和江守株式会社

【育成・支援・参加型公演】

公 演 日		開 演	ホール	公 演 名	協 賛 社 (共 催)
1	6月27日 (火)	11:00 14:00	大 ステージ	バリアフリーコンサート2026 ～音楽でめぐる 小さな冒険～ コーディネーター・ピアノ:竹内真紀 他	株式会社 増田喜
2	7月5日 (日)	10:00 14:00	大	ハーモニーびくにつく ～50分間 世界一周 !!～ 高橋かほる(Pf) 他	公益財団法人 げんでんふれあい福井財団
3	7月17日 (金)	19:00	小	越のルビープロジェクト 泉谷更沙ヴァイオリン・リサイタル	株式会社 福井新聞社 福井放送株式会社 福井テレビジョン放送株式会社
4	8月8日 (土)	19:00	小	若い芽コンサート2026 ソリスト:オーディション合格者、フェスティバル・カルテット	株式会社 福井新聞社
5	8月18日 (火) ～19日 (水)	各日 2回	大	おとラボ ベベ・ラボ ～小さな耳のための音の世界～	
6	8月20日 (木) ～21日 (金)	各日 2回	大	おとラボ キッズ・ラボ ～音であそび、音でつながる未来への創 作ワークショップ～ 音がはばたく、サウンド・ネストフランスの子どもたちと音をあ つめよう	
7	8月25日 (火)	13:30	小	第37回ハーモニーブンカさろん イタリア・バロック芸術の世界	
8	10月4日 (日)	11:00 14:00	大 ステージ	秋の子ども音楽会「ステージできく」コンサート(仮題) プロ デューサー:フルート 杉原夏海	日華化学株式会社
9	10月6日 (火)	13:30	小	第38回ハーモニーブンカさろん 『皇帝』を「弾く」ということー強さと静けさのあいだで	
10	10月18日 (日)	14:00	小	越のルビープロジェクトspecial お話と歌でたどる愛の悲劇ー オペラハイライト『蝶々夫人』	株式会社 福井新聞社 福井放送株式会社 福井テレビジョン放送株式会社
11	11月28日 (土)	14:00	小	越のルビープロジェクト 嶋川茉友子クラリネット・トリサイタル クラリネットを愛したドイツの音楽家たち	株式会社 福井新聞社 福井放送株式会社 福井テレビジョン放送株式会社
12	12月15日 (火)	13:30	小	第39回ハーモニーブンカさろん ドヴォルザークの眼差しー故郷ボヘミアからヨーロッパ、 そして新世界アメリカへ	
13	2月21日 (日)	10:00	小	越のルビーアーティストバンク登録オーディション 若い芽コンサート出演者選考オーディション	
14	3月22日 (土)	15:00	小	福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー成果発表会	福井ケーブルテレビ株式会社 さかいケーブルテレビ株式会社

【共催公演】

公 演 日		開 演	ホー	公 演 名	主催者
1	5月6日 (水) 祝	14:00	大	小松長正指揮 ミュンヘン・ゲルトナープラッツ州立劇場管弦楽団 ヴァイオリン:千住真理子	福井テレビジョン放送株式会社
2	8月29日 (土)	16:30	大	キンボー・イシイ指揮 NHK交響楽団 福井公演 ヴァイオリン:クロエ・チュア	日本放送協会 福井放送局
3	11月1日 (日)	13:30	大	半崎美子コンサートツアー2026～地球へ～	MIN-ON
4	11月8日 (日)	14:00	小	ファビオ・ピオンディ指揮 エウローパ・ガランテ 華麗なるイタリアンバロックの世界	福井放送株式会社
5	11月21日 (土)	-	大	大人のくつろぎ音楽堂フェス「JAZZ井」	株式会社 福井新聞社
6	2月27日 (土)	-	大	めざましクラシックス2027 in FUKUI	福井テレビジョン放送株式会社

【アウトリーチ事業】

公 演 日		開演	公 演 名 (会 場)	協 賛 社 (共 催)
1	6月7日 (日)	14:00	金子三勇士 ピアノリサイタル (場所:美浜町生涯学習センター なびあす)	関西電力株式会社 (共催:美浜町、美浜町教育委員会)
2	8月22日 (土)	16:00	おとラボ 現代音楽ラボ ～音の未来～ (場所:ハビリンホール)	
3	8月23日 (日)	15:00	おとラボ ファイナルコンサート ～音でひろがる、世界とつながる～ (場所:ハビリンホール)	
4	9月13日 (日)	—	熊川宿若狭芸術祭 近藤薫と仲間たちによる「おむすびコンサート」 (場所:パレア若狭)	熊川宿若狭芸術祭実行委員会